



# 廳舎問題大あれ 現状維持派と異動派対立

## 遂に専門委員会を設置

小名濱町議会協議会は二十五日午前九時、公民館ホールに於て開かれ、役場廳舎建築に伴う建築費式石城水利開闢問題の二協議案が上程された。協議は先立ち水野町長から懸案となつてきた荷揚げ設備、グレン設置が確定し四月上旬起工式を行う段取りになつた旨報告があつた。

グレンは港灣、埠頭両会社の合併を条件に、同社が二五年度に二千万円の豫算を計上して購入したものであるが、兩社の合併が進展せず三年度越し雨ざらしとなつていた代物であり、最近兩社の合併機運が熱して来たが、商法上の問題で行きづらくなり、暗礁に乗り上げた感があつたが、縣は將來合併することを前提として、併せて仲良く使用する事を條件に小名濱港の高度利用、發展の爲に去る三月縣会で予算が成立したものである。

次いで長瀬助役より廳舎建築案が説明され協議に移つたが、木村議員から廳舎敷地問題の再検討を要する意見が出され、飯塚新四郎、石井幸平、飯田宗秋、高木嘉一郎の各議員がこれに同調した。小野務平、金澤勉助議員から「一旦議決した事であり、今日更に議論する餘地なし」とする意見が出され、比佐政種、齋藤誠吉、木田谷平議員が同調、口角泡を飛ばす激論となり、議場は数度の休憩やむなさに

## 予定地では狭い 反對者側の理由

一、現在の豫定地は非常に狭い。今後豫定される官公廳敷地は求め難い。その爲に廳舎の設計すら困難を極め、建築費上考へ得られない設計を行つており、この様な廳舎が出来れば全國の笑ひものになる。

一、立地として今後の發展を考えた場合必ずしも張する見通しがたつていない。一旦議決した事であり、それを破棄する事は議員の權威を失せしめる事である。

一、小名濱の將來は必ずしも西にばかり延びるとは限らず西方に發展するものである。また都市計画からしても住宅地の中心地である。西の方は工場地帯として西の方面からしてそれをもつて中心地に非ずとするのは當らない。狭いかも知れぬが廣

## 議会の決議だ 賛成者側の理由

一、一旦議決した事であり、これを今更迭し返す事は時期を失して、上やの改築の運びに至つたが、これを根柢からくつがえし、結局もみもんだ揚句の結果を出す議長長土地の選定を後にして建築の模式を審議してはと云う案が出されたが、土地が決まらないうに建築物を考へる事は出来ないと反論され、立花議員か

## 小名濱高合格者

- 普通課程 (男子)
- 野田 三郎、吉田 幸恵、岡部 正吉、田口 恵一、飯塚 宜子、坂本 久美子、御内 敏子、坂本 静代、渡邊 千代子、小島 邦子、松永 タイ子、佐藤 修、小浜 四郎、下坂 弘、星野 和夫、野村 好衛、兒玉 祐治、松原 芳三、箱崎 庄司、海老根 泰三、遠藤 正、渡辺 正章、内田 守、長瀬 稔、中山 肇、大泉 邦夫、有田 博、柳金 司、佐藤 徹、根本 照、馬目 正一、江名 一彦、河野 貞、小野 征八、佐藤 和夫、寅田 進一、小野 隆平、白石 正昭、玉村 充規、伊藤 正吉、上遠野 政吉、藤 喜藏、田名部 弘、伊藤 喜藏、若松 康弘、丹野 利一、本郷 弘、小野 隆雄、高橋 力壽、石川 軍司、佐藤 寛、千秋 征宜、大津 安之、佐野 俊夫 (五十五名)
- 普通課程 (女子)
- 馬目 玲子、山崎 スミ、佐藤 節子、吉田 和子、鈴木 ミサ子、岡部 洋子、松家 朝子、佐川 秀子、吉田 早苗、佐藤 千秋、久保 木恵子、齊藤 みさお、吉田 幸子、坂本 宣子、佐藤 恭子、松原 和子、松崎 悦子、江尻 伊ネ子、小田 政子、藤巻 セロ子、小原 テル子、藤口 タ子、楠木 田幸子、神白 路子、楠木 カツ子、石井 公子、金子 邦子、高木 シヅ子、長山 レイ子、高木 美知子、櫻

## 水産高校合格者

- 水産製造科
- 上遠野 政吉、江尻 信彦、日塔 彰郎、川崎 幸、竹水 之里、松本 弘、古市 貞夫、高橋 実、鈴木 澄夫、遠藤 重政、小野 久吉、西丸 王、鈴木 榮、佐藤 正、蛭田 章、蛭田 要、五ノ石 金成、高田 昭英、藤田 清敬、大井 川明、藤野 浩治、下山 田勉、下遠野 勝、佐藤 實、作山 恭一、片寄 孝、馬吉 勝、齋 清、星田 明、小野 郁二、高橋 重根 (以上四〇名)
- 欠員
- 通野 成夫、酒井 勝、坂本 好弘、佐藤 精雅、鈴木 勇、川崎 彰 (以上六名)
- 漁業科
- 大泉 武三、鈴木 春吉、小重 克夫、松本 武典、紺野 重春、藤田 孝男、杉本 起志郎、吉田 貞男、坂本 精利、佐々木 求、上田 正男、東出 義則、大平 邦勝、小野 豊彦、佐川 章嗣、志賀

## 捕鯨船と衝突

第六吉長丸沈没 (江名)

江名町中の作六三吉田長八さん所有の捕鯨船第六吉長丸 (四〇トン) が、船長吉田平次さん (五十五歳) の乗組は二十五日午前二時頃、三浦附近で航行中、東京四三運附近で航行中、東京大洋漁業株式会社の所有の捕鯨船第三三三三丸と衝突し、船腹に衝突された。船は沈没したが、乗組員は救助された。船長吉田平次さんは、衝突した第三三三三丸の船長に謝罪し、救助された乗組員に慰謝料を支払うことになった。

## 月末完成か 改築工事

植田中学の改築工事

昨年十二月三十日竣工費三百八十万円で着工した植田町中学校改築工事は同町植田清氏の手で施工中であつたが去る三月十日上棟式を終り、本月初一杯完成の見通しがついて、四月の入學式には新築の校舎に於いて授業を開始されることになつた。

新築の校舎は一八〇坪の建坪で、二階建て、職員室、普通教室などが、新築の普通教室は三年生を收容するにたつた。尚落成式は四月十日頃の豫定である。

看護婦一五名募集

有資格者 (十八才ヨリ二十五才マデ)

履歴書持参面談

院長 植田 敏也

植田町番所下5ノ1(公民館隣り)

電話 (植田) 三〇二・三六五番

生活保護指定 植田町より徒歩五分

労災保険指定 結核療防

入学進学の御子様靴は是非当店へ

豊富 菅原

見女 (茶等) 店員 一名

小名濱町古港

新刊・書籍・雑誌

豊富 充実

工学書局書協会特約店

柏屋書店

小名濱町西町 電話684番

入学の御用意

文房具用品 特價奉仕

- 学生帽 150円 - 600円
- ランドセル 1500円
- ズリ袋 スリッパ 上ズリ
- 中学高校用手提カバン 各種
- 学童服 セーラー服 特別奉仕
- ギヤマ 中学高校用服 新入荷
- 学生向服 地春向婦人セーター
- 化粧品 柳屋メロメロ
- ジュエジュエ
- 今評判の『ちどり』

80円

経営をかげずに良い品安く

平マーケット

小名濱第二小学校前電話七

28日マデ  
の母の中  
の太助  
の勘伊那

映中

金美館